

【報道関係各位】

## **「次世代ゲーム機に関する調査」**

- 次世代ゲーム機3機種種の購入意向、女性を取り込んだ ‘Wii’ がトップ(37%)
- ‘Wii’ への期待は「今までにないゲームが楽しめそう」83%
- ‘Playstation3’ ‘Xbox360’ は「迫力ある高画質ゲーム」に期待

2006年12月18日  
株式会社マクロミル(東証一部3730)

インターネット調査会社の株式会社マクロミル(本社:東京都港区、社長:辻本秀幸)は、本年12月上旬までに任天堂、ソニー・コンピュータエンタテインメント、マイクロソフトの大手3社から次世代ゲーム機が発売されたことを受け、「次世代ゲーム機に関する調査」を実施いたしました。

調査手法はインターネットリサーチ。調査期間2006年12月5日(火)~12月6日(水)。調査対象は家庭用ゲーム機を所有かつ現在使用している全国20~49才の男女。有効回答数は518名から得られました。

※参考として、家庭用ゲーム機非所有者かつ1年以内に家庭用ゲーム機購入予定者103名にも同調査を行い、比較しました。

### **【調査結果概要】**

#### **【1】次世代ゲーム機の実購入意向、女性を取り込んだ ‘Wii’ がトップ(37%)**

家庭用ゲーム機所有者に、次世代ゲーム機の実購入について尋ねたところ、任天堂社の ‘Wii’ は、実購入意向が37% (「既に購入した(予約済みも含む)」5%+「購入したいと思う」32%)で、次世代ゲーム機3種の中ではトップとなりました。ソニー・コンピュータエンタテインメント社の ‘Playstation3’ は「既に購入した(予約済みも含む)」2%、「購入したいと思う」22%となっており、合計で実購入意向は24%でした。一方、マイクロソフト社の ‘Xbox360’ は実購入意向(購入済み+購入したい)が5%という結果でした。

性・年代別に実購入意向を比較すると、 ‘Playstation3’ は男性で33%、女性では15%に留まっているのに対して、 ‘Wii’ の実購入意向は男性で40%、女性でも35%となっており、女性も男性に匹敵する実購入意向があることがわかりました。さらに、女性では年代が上がるほど実購入意向が高くなっている点も ‘Wii’ の特徴と言えます。

#### **【2】 ‘Wii’ への期待は「今までにないゲームが楽しめそう」83%**

各ゲーム機への期待について尋ねたところ、Wiiの実購入意向者では、 ‘今までにないゲームが楽しめそう’ という点において「そう思う」と評価した人は83%に達しています。また、 ‘数多くのゲームが楽しめそう’ においても、65%が「そう思う」と高い期待を示しています。

Wiiに期待することを自由回答形式で尋ねると「これまでの家庭用ゲーム機にない操作感で、大人も子供も一緒に楽しめるソフトの発売(34歳・男性)」「家庭用ゲーム機でありながら、運動もできる(34歳・女性)」など、親子年代で楽しむことへの期待や、室内での運動に活用したいという女性の意見などが挙がりました。

#### **【3】 ‘Playstation3’ ‘Xbox360’ は「迫力ある高画質ゲーム」に期待**

Playstation3の実購入意向者では、 ‘迫力ある高画質のゲームが楽しめそう’ が約8割となりました。Xbox360の実購入意向者においても ‘迫力ある高画質のゲームが楽しめそう’ が約6割と最多でした。

一方、実購入意向のない人に、その理由を尋ねるとPlaystation3では「価格が高いから」を挙げる人が7割近く(66%)を占め、Xbox360においては「やりたいソフトがないから」が50%で最多でした。

「次世代ゲーム機に関する調査」

【調査結果詳細】

■ 調査概要

調査方法:	インターネットリサーチ
調査地域:	全国
調査対象:	20歳以上49歳以下のマクロミルモニタ会員 ①家庭用ゲーム機所有かつ使用者 (TVゲーム機、Nintendo DSなど携帯用ゲーム機含む) ※(参考値) ②家庭用ゲーム機非所有者かつ今後1年以内に家庭用ゲーム機購入予定者
有効回答数	①518 サンプル ※参考値②は103 サンプル
調査日時:	2006年12月5日(火)～12月6日(水)
調査機関:	株式会社マクロミル

1. 次世代ゲーム機の購入意向

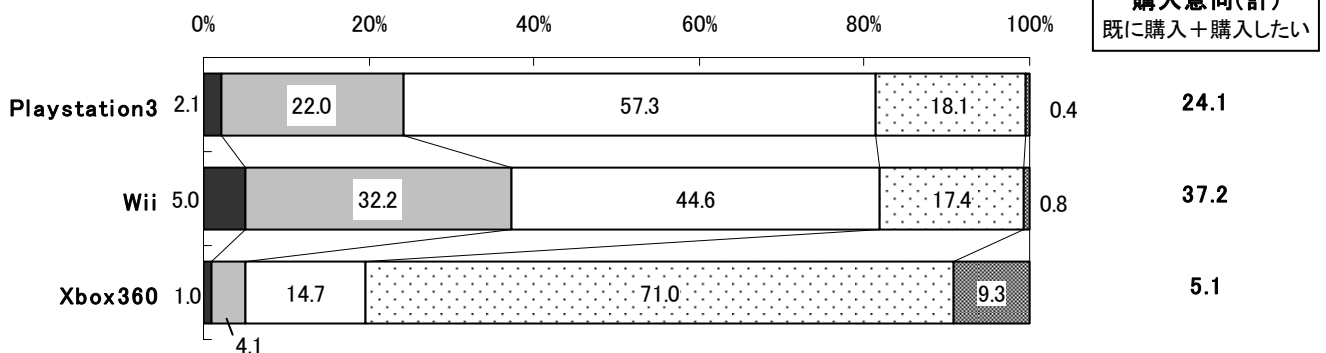
■ ‘Wii’ の購入意向 37% (「既に購入」5%、「購入したい」32%)、‘Playstation3’ を上回る

次世代ゲーム機の購入について尋ねたところ、‘Playstation3’は「既に購入した(予約済みも含む)」2%、「購入したいと思う」22%で、合わせた購入意向は24%になりました。一方、‘Wii’は、「既に購入した(予約済みも含む)」が5%、「購入したいと思う」32%となっており、購入意向は37%と‘Playstation3’を上回る結果となりました。‘Xbox360’は購入意向が5%と他の2機種を下回る結果となりました【図1】。

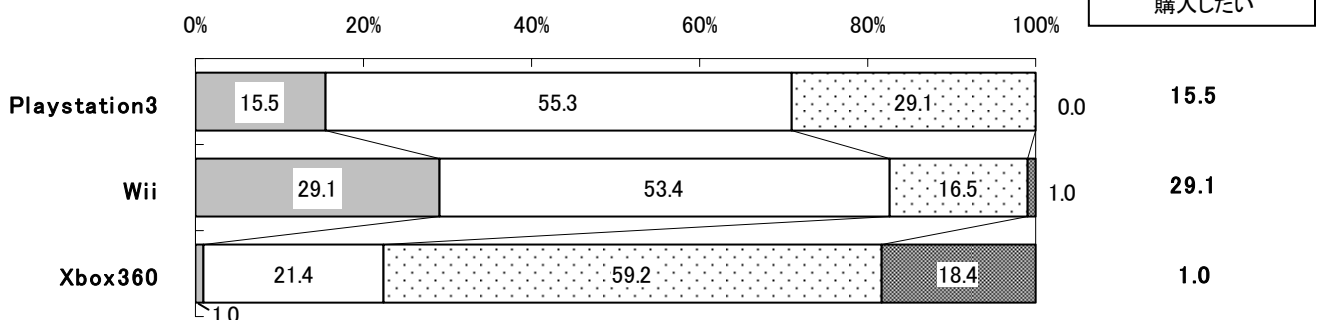
参考値として、現在家庭用ゲーム機を所有していないが、今後1年以内に家庭用ゲーム機を購入する予定がある方を対象に、上記同様、次世代ゲーム機の購入について尋ねてみたところ、‘Wii’の購入意向が29%と‘Playstation3’の16%を大きく上回る結果となりました。‘Wii’は既存ゲームユーザと異なる層の購入意向を高めている様子が伺えます【図2】。

■ 既に購入した(予約済みも含む) □ 購入したいと思う □ しばらく様子を見てから判断したい □ 購入したいと思わない ■ 知らない

【図1】次世代ゲームの購入意向 (ゲーム所有者:n=518)



(参考)【図2】ゲーム機非所有者の次世代ゲームの購入意向 (現在ゲーム機非所有で今後1年以内購入意向者:n=103)

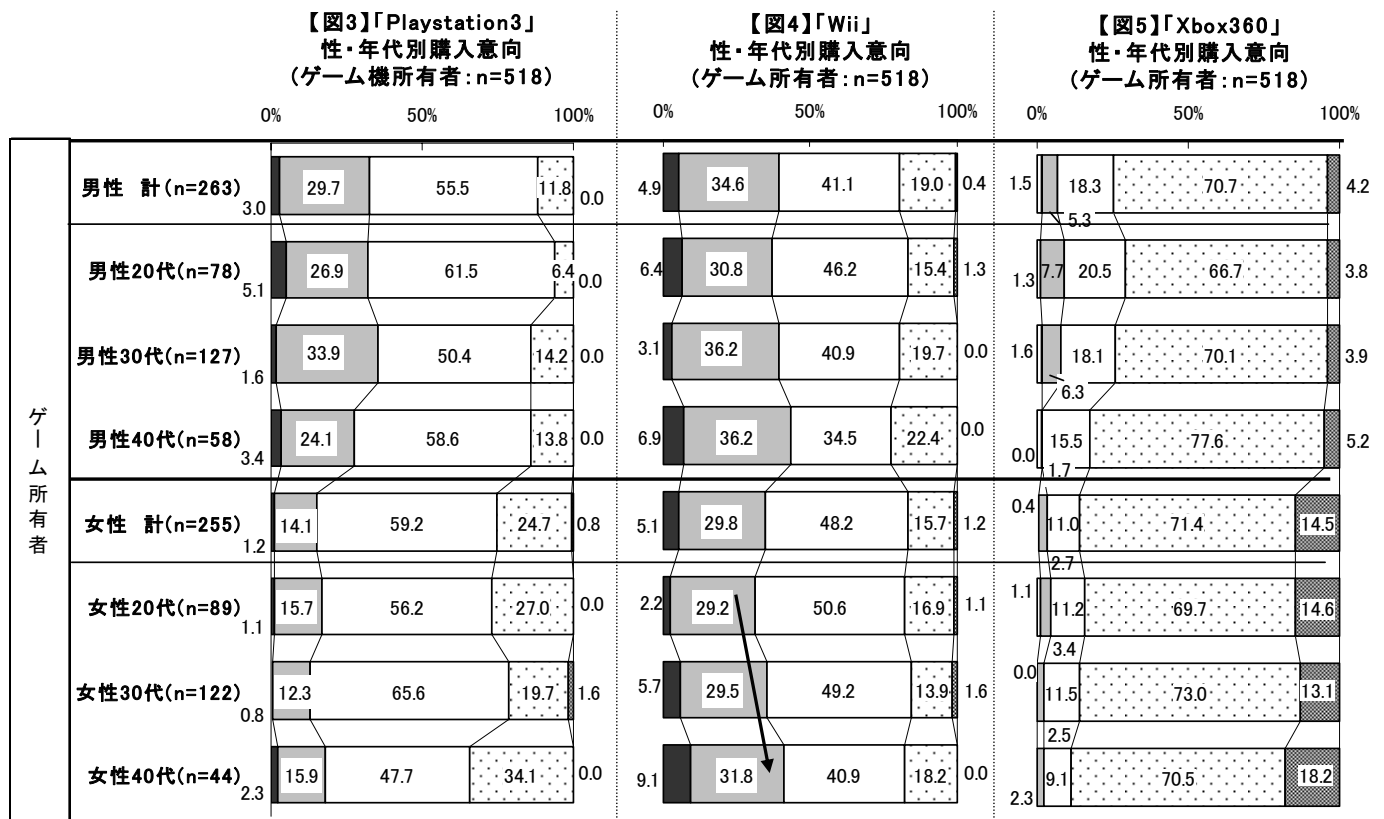


■ ‘Wii’ は女性の購入意向も取り込んでいる

性・年代別に購入意向(「既に購入した(予約済みも含む)」+「購入したいと思う」)をみると、‘Playstation3’は男性で33%となっているのに対し、女性では15%に留まっており、男性からの人気が高くなっているようです【図3】。

一方、‘Wii’の購入意向は男性で40%、女性でも35%となっており、女性も男性に匹敵する購入意向があることがわかりました。さらに、女性では年代が上がるほど購入意向が高くなっている点も‘Wii’の特徴と言えます【図4】。

■ 既に購入した(予約済みも含む) □ 購入したいと思う □ しばらく様子を見てから判断したい □ 購入したいと思わない ■ 知らない



## II. 「Playstation3」について

### ■ 「Playstation3」は購入意向者の約8割が「迫力ある高画質」を評価

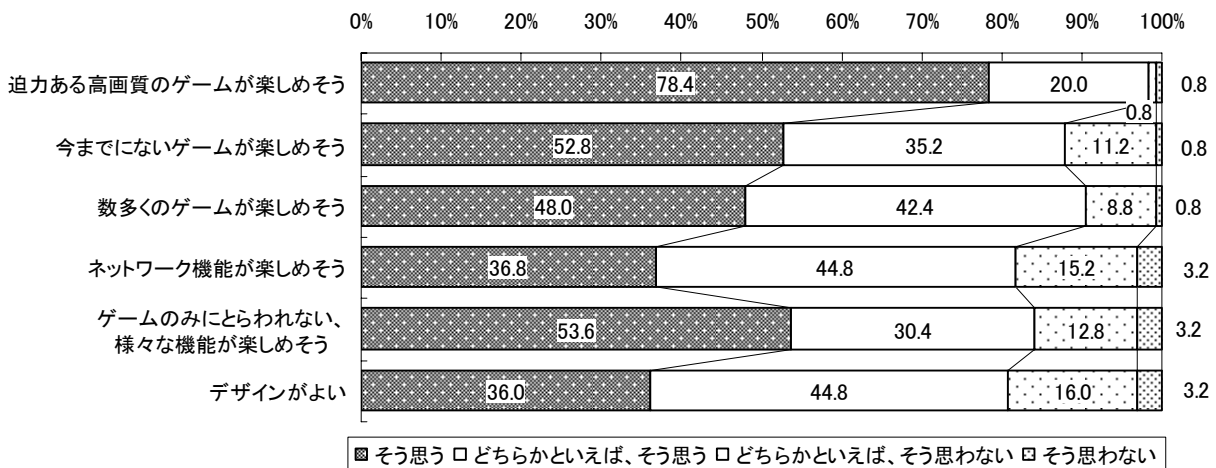
Playstation3 の購入意向者（「購入した」もしくは「購入したいと思う」と回答した人）では、‘迫力ある高画質のゲームが楽しめそう’ という点において「そう思う」と評価した人は78%と約8割でした。

『迫力ある高画質』がPlaystation3の購買意欲に拍車をかけている様子が窺えます【図6】。

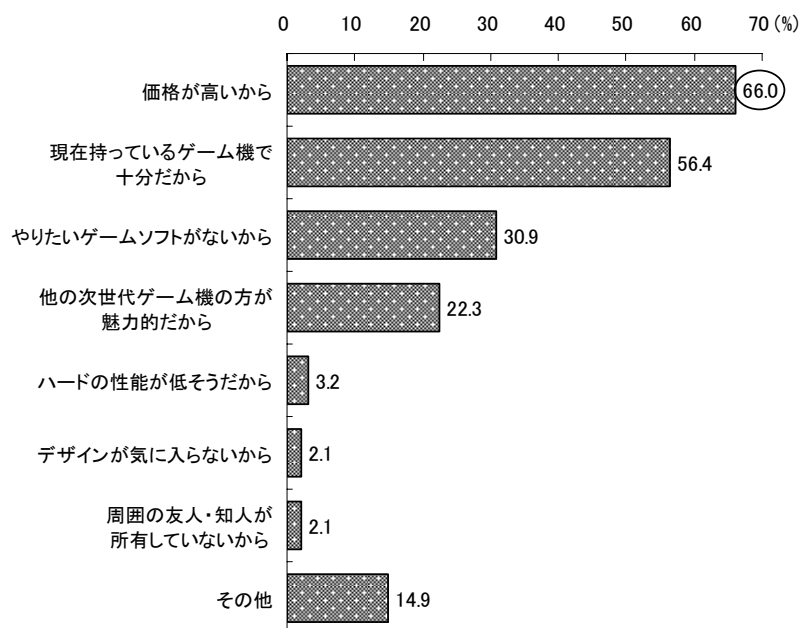
一方、Playstation3の非購入意向者（「購入したいと思わない」と回答した人）に購入したくないと思う理由を尋ねてみると、「価格が高いから」が66%で最も高くなっています【図7】。

Playstation3に期待する点を自由回答形式で尋ねると、「もう少し価格を下げたい」という意見が数多く挙がっています【図8】。Playstation3の購入に関して、「しばらく様子を見てから判断したい」という人が6割近くを占める背景には、『価格』が大きく影響していることが推察されます。

【図6】「Playstation3」の評価  
(Playstation3購入意向者:n=125)



【図7】「Playstation3」を購入したいと思わない理由  
(Playstation3非購入意向者:n=94)



【図8】「Playstation3」に対する期待(自由回答,一部抜粋)

Q. あなたが、今後「Playstation3」に対して期待することを具体的にお知らせください。	性別	年齢(才)
<b>■販売面に関する意見</b>		
安定した供給と、量産化による価格の低下、優良ソフトの発売	男性	28
発売するなら相当数を用意してほしい	男性	30
とにかく、流通量が少な過ぎます。早くどこでも買える様にしてほしい。	男性	33
オークションで、30万とは異常です。 発売台数を増やして欲しい。価格をもっと買いやすい価格にして欲しい。	女性	43
<b>■価格面に関する意見</b>		
60GBの方の値段が安くなること。	男性	24
ハード、ソフトともに値段をさげて購入しやすくしてほしい。	男性	34
また、家族で楽しめるソフトをふやしてほしい。	男性	34
もう少し手ごろな値段にしてほしいです。(具体的には、30,000円ぐらい)	男性	39
低価格での販売と、任天堂に負けないソフトの開発	男性	47
子供達が気軽に買える価格設定にしてほしい	男性	48
価格をもう少し下げてほしい。	女性	24
もう少し低価格販売をお願いします	女性	41
<b>■ソフト面に関する意見</b>		
ファイナルファンタジーやドラゴンクエストの続編。ブルーレイ録画機能がほしい。	男性	24
もっとたくさんのゲームを楽しめるように	男性	25
人気シリーズの続編を早く出して欲しい	男性	29
多種のソフト開発。今までにないゲームの発売。	男性	34
ハード面も大切だけど、ソフト重視。打ち込めるソフトを充実させてほしい。	男性	36
ほかのゲーム機にはまねできないようなソフトを出してほしい。	男性	36
家族みんなのできるようなソフトがほしい。コントローラ安くして。	男性	36
安定した動作、他社と差別化されたソフト	男性	45
誰でも楽しめるようなソフトをたくさん発売してほしい	女性	26
幅広い世代の人が楽しめるよう、ゲームソフトのジャンルを広げて欲しいことと、操作に関するわかりやすいガイドが欲しい。	女性	32
学習系のソフトを充実させてくれると良いな～。	女性	34
<b>■機能面に関する意見</b>		
ゲーム機としてではなく、パソコンのようにいろいろなことができるようになってほしい	男性	22
PS2よりもデザインも優れているため、かなり期待している	男性	28
ソニーのハイビジョンビデオカメラとの連携	男性	30
パソコン並みの高機能、高性能さでゲームが楽しめそう。今までにない臨場感が味わえそう。	男性	34
手軽に楽しめるハード、常にアップデートできるようにしてほしい	男性	35
臨場感溢れる映像	男性	45
カラーバリエをもっと増やしてほしい。限定カラーやユーザーが選べるカラーがほしい。	女性	24
ゲームに限らずいろいろ使えること	女性	29
長く使えること	女性	36

### III. 「Wii」について

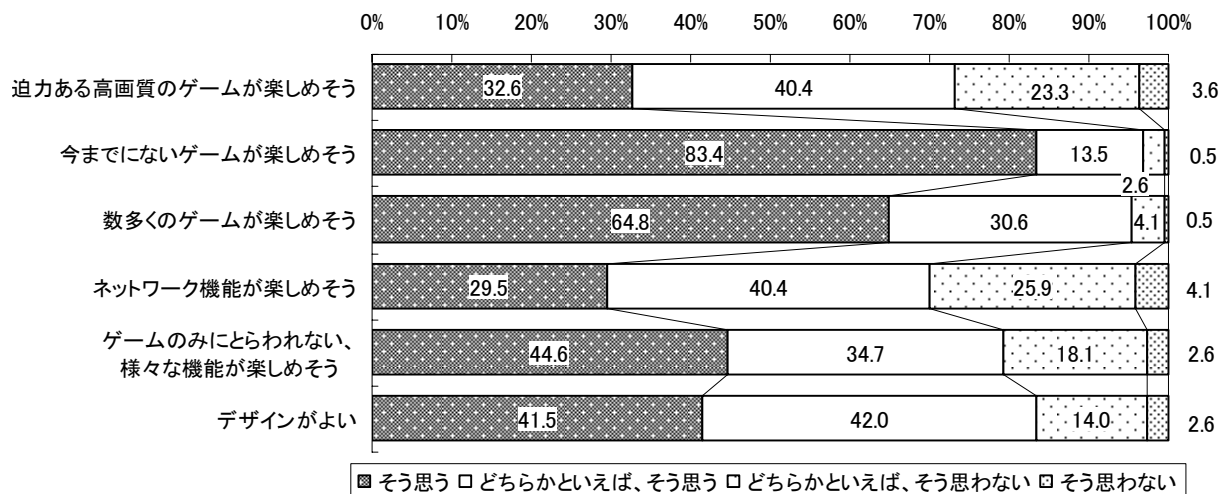
#### ■ 「Wii」は購入意向者の83%が‘今までにないゲームが楽しめそう’と期待。

Wiiの購入意向者（「購入した」もしくは「購入したいと思う」と回答した人）では、‘今までにないゲームが楽しめそう’という点において「そう思う」と評価した人は83%に達しています。また、‘数多くのゲームが楽しめそう’においても、65%が「そう思う」と高い期待を示しています。【図9】。

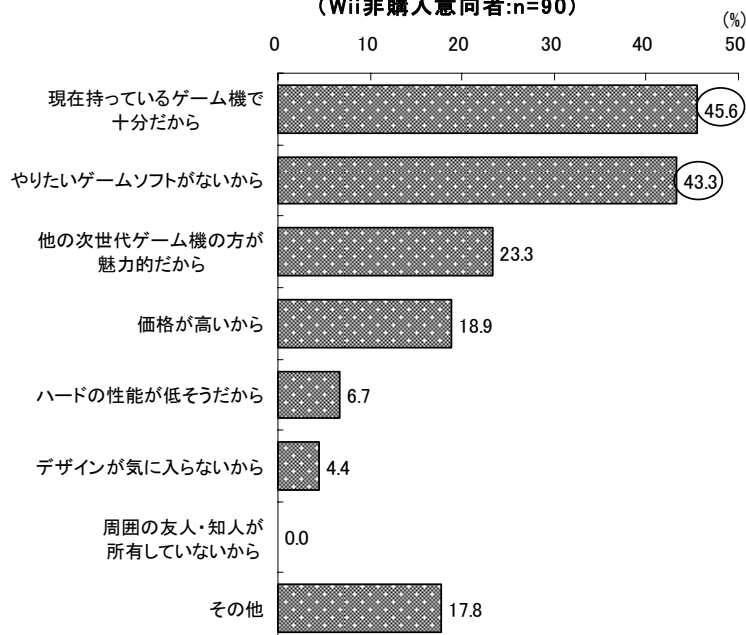
一方、Wiiの非購入意向者（「購入したいと思わない」と回答した人）に、購入したくないと思う理由を尋ねてみると、「現在持っているゲームで十分だから」が46%で最も高く、次いで「やりたいゲームソフトがないから」が43%となっています。【図10】。

Wiiに期待する点を自由回答形式で尋ねたところ、「Wiiならではのソフトを期待している」「家族で楽しめるソフトを期待している」といったソフト面に関する意見が数多く挙がっています【図11】。Wiiには、今までにないゲームソフトの提供に期待が高まっているようです。

【図9】「Wii」に対する評価  
(Wii購入意向者:n=193)



【図10】「Wii」を購入したいと思わない理由  
(Wii非購入意向者:n=90)





【図11】「Wii」に対する期待(自由回答,一部抜粋)

Q. あなたが、今後「Wii」に対して期待することを具体的にお知らせください。	性別	年齢(才)
<b>■販売面について</b>		
手軽に購入できるように生産ペースを上げていただきたい	男性	31
まだ使っていないのでわからないが 在庫を増やして買いやすくしてほしい	男性	44
品切れのないようにしてほしい	女性	43
<b>■価格面について</b>		
本体価格をさげてほしい	男性	29
ソフトの価格を抑えてほしい	男性	48
手軽に買えるソフトの価格であってほしい	女性	31
値段が安くなれば、購入しやすい。	女性	33
<b>■ソフト面について</b>		
スタンダードで面白いゲームも開発してほしい。	男性	23
ダンスダンスレボリューションのようなみんなで楽しめるソフトが早く出ることを期待する。	男性	26
過去のソフトが楽しめるということで「懐かしさ」を楽しめそう	男性	26
魅力あるソフトの充実、DSとの連携。	男性	29
新たなゲーム層を開発できそうなので、その路線を崩さず面白いものを提供してほしい。	男性	33
今までの家庭用ゲーム機にな操作感で、大人も子供も一緒に楽しめるソフトの発売。	男性	34
独特なコントローラーを生かしたソフトをこれからも出し続けて欲しい	男性	34
wiiならではのソフトの発売を期待します。	男性	37
あまり詳しくないが、ボーリングやゴルフ以外にも体を動かして楽しむことができるソフトを開発してほしい。	男性	42
多くの世代が楽しめるソフトの開発	女性	25
今までコントローラーではできなかったようなゲームに期待している。ゲームの種類も多くなるとさらによい。	女性	26
子供でも十分楽しめるソフトを期待しています。	女性	43
<b>■機能面について</b>		
ネットワーク対戦の時ラグなく楽しめること	男性	22
家電等との連携	男性	32
感覚で充分遊べるゲームやDSと連携したゲーム・移植を出してほしいし期待する	男性	35
大まかな動きだけでなく細かいところ(ひねり等)にも反応してくれると嬉しい。	男性	42
DVD再生。64、スーパーファミなどのゲーム配信(安い値段で)、プレイできる環境の構築。	男性	47
ネットワークの充実・DVDの録画、再生	男性	48
ダンレポ(足でステップを踏むやつ)の、Wii版。リモコンを持って踊るようにする。ダイエットにも効くかも?	女性	28
4人プレイまたはそれ以上が可能なゲームが増えること。	女性	29
家庭用ゲーム機でありながら、運動もできる点(ゲームも運動になる)	女性	34
ソフトを買わなくてもネットであそべること	女性	37
リアルなリモコンの発売。(ゴルフクラブの形など)	女性	26
<b>■その他</b>		
昨今、手元からリモコンが離れて・・・という物損事故が増えているので、その面のサポートを充実させて欲しい。	女性	36

## IV. 「Xbox360」について

### ■ ‘Xbox360’ を購入したいと思わない理由は「やりたいゲームソフトがないから」50%

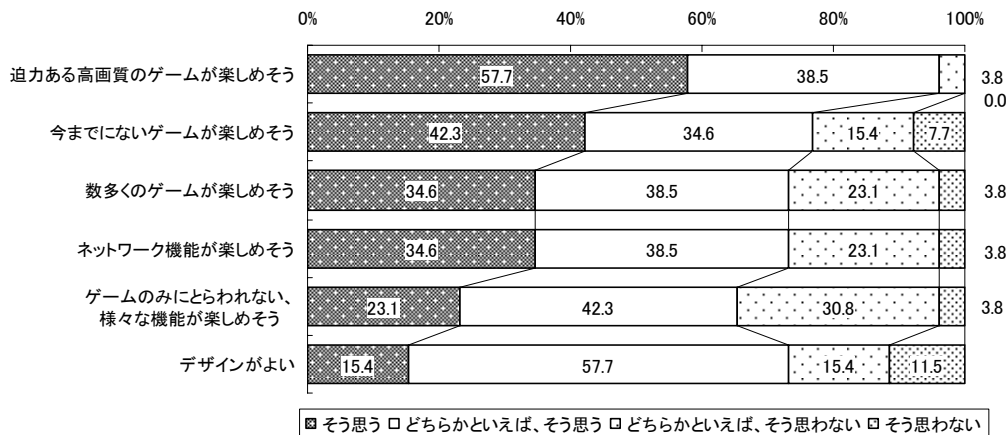
Xbox360 の購入意向者においては、「迫力ある高画質のゲームが楽しめそう」が 58%と高い評価でした(ただし、n=26 のため参考値) 【図 12】。

非購入意向者(「購入したいと思わない」と回答した人)に購入したくないと思う理由を尋ねてみると、「やりたいゲームソフトがないから」が 50%で最も多く、次いで「現在持っているゲーム機で十分だから」44%、「他の次世代ゲーム機の方が魅力的だから」38%となっています【図 13】。

【図 12】「Xbox360」に対する評価

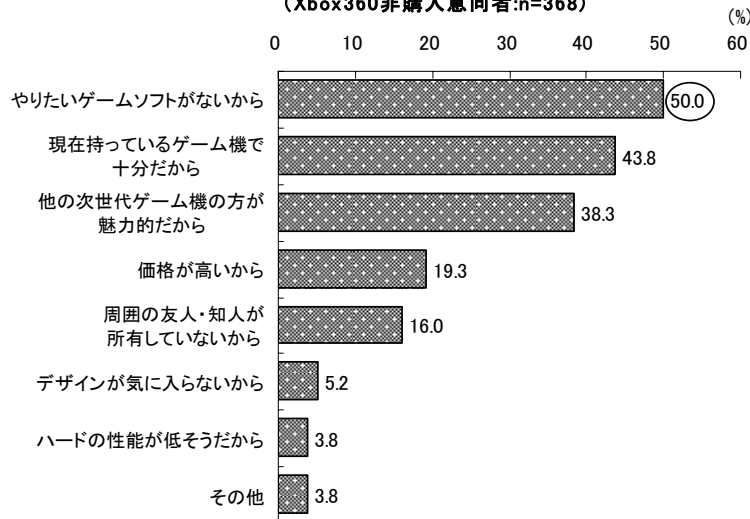
(Xbox360購入意向者:n=26)

※n=30未満であるため、参考値としてご覧ください



【図 13】「Xbox360」を購入したいと思わない理由

(Xbox360非購入意向者:n=368)



【図 14】「Xbox360」に対する期待(自由回答,一部抜粋)

期待内容	性別	年齢(才)
<b>Q. あなたが、今後「Xbox360」に対して期待することを具体的にお知らせください。</b>		
<b>■ 価格面</b>		
値段を手ごろにしてほしい。	男性	39
<b>■ ソフト面</b>		
日本人向けのゲームをもっと出してほしい	男性	22
ブルードラゴンなど坂口博信氏が作るゲームに期待。	男性	24
ソフトのラインナップの充実につける	男性	32
北米の優秀なタイトルをきちんとタイミングよくリリースすること。PS3をしっかりと倒すこと。	男性	36
面白いソフトをたくさん出してほしい	女性	20
<b>■ 機能面</b>		
ネットワーク対戦の時ラグなく楽しめること	男性	22
Xbox360からネットワーク経由でパソコンにリモート接続して簡単な操作が出来るようになれば良い	男性	27
PCとの連携	男性	28
クオリティの高い画質と今までにない部類のゲームが楽しめること。	女性	27

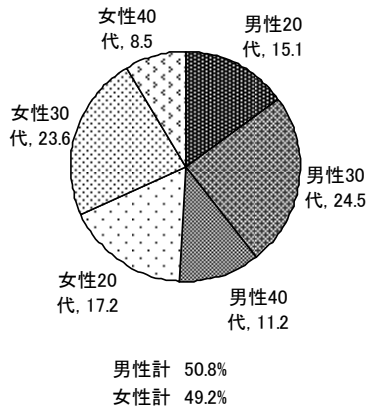


## V. プロフィール

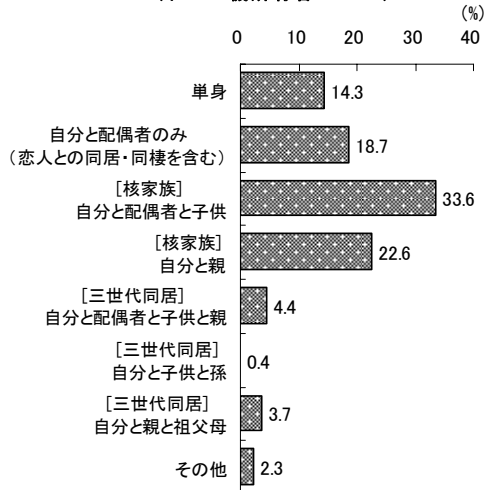
調査回答者のプロフィールは下記の通りです。

(家庭用ゲーム機を所有し、かつ使用している全国 20 歳以上 49 歳以下のマクロミルモニタ, n=518)

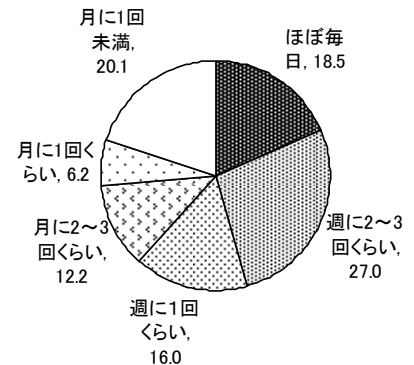
性・年代  
(ゲーム機所有者: n=518, %)



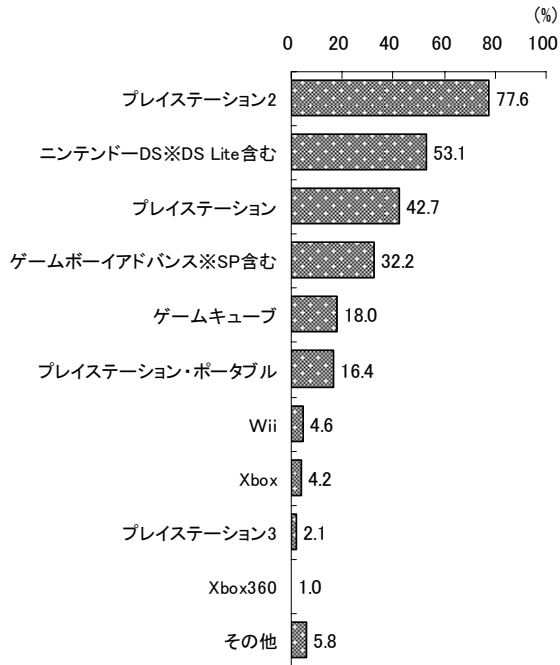
同居している家族構成  
(ゲーム機所有者: n=518)



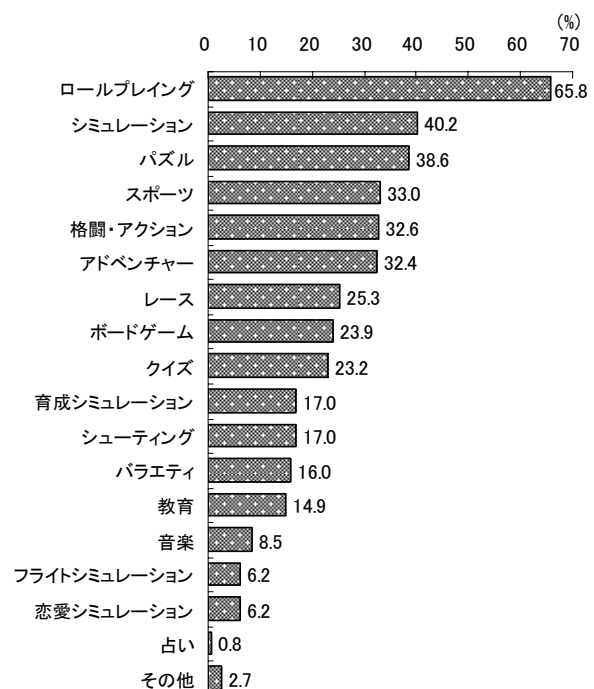
家庭用ゲーム機の利用頻度  
(ゲーム機所有者: n=518, %)



現在所有している家庭用ゲーム機  
(ゲーム機所有者: n=518)



普段、家庭用ゲーム機で楽しんでいるジャンル  
(ゲーム機所有者: n=518)



## 【 株式会社マクロミル 会社概要 】

株式会社マクロミルは、国内最大手のインターネット調査会社です。独自開発した自動インターネットリサーチシステム【AIRs】(Automatic Internet Research System :エアーズ)を活用し、商品やサービス等に対する消費者の声をインターネットで瞬時に集め、さまざまな企業へフィードバックします。

創業4年目の2004年1月、インターネットを活用した市場調査＝ネットリサーチ専門会社としてはじめて東証マザーズに上場、翌2005年4月には東証一部に上場いたしました。

国内45万人を超える消費者モニタ会員を対象に、迅速なネットリサーチを提供する「QuickMill」を主力サービスに、携帯電話を活用したモバイルリサーチ「MobileMill」、世界30カ国500万人の消費者を対象にした海外市場調査「GlobalMill」など様々なマーケティング・リサーチサービスを展開しています。

社名	■株式会社マクロミル
本社	■東京都港区港南2-16-1 品川イーストワンタワー11F 〒108-0075
URL	■www.macromill.com
設立	■2000年1月31日
資本金	■8億9,738万円 ※2006年6月末現在
上場取引所	■東証一部 (証券コード:3730)
代表者	■代表取締役社長 辻本 秀幸
従業員数	■174名 ※2006年11月末現在
事業内容	■インターネットを活用した市場調査(ネットリサーチ)

## ——— 本件に関するお問い合わせ先 ———

株式会社マクロミル 広報担当：西沢・関  
東京都港区港南2-16-1 品川イーストワンタワー11F 〒108-0075  
TEL:03-6716-0707 FAX:03-6716-0701 E-mail:press@macromill.com

## 《 引用・転載時のクレジット表記のお願い 》

本リリース結果の引用・転載の際は、ご連絡を上記お問い合わせ先まで、ご一報頂戴できれば幸いです。また、ご利用の際には必ず当社クレジットを明記くださいますようお願い申し上げます。

<例> 「インターネット調査会社のマクロミルが実施した調査結果によると…」